

## 令和5年度(2023年度)事業計画

新型コロナウイルス感染症の全世界的な流行は、断続的な拡大と縮小を繰り返しながら約3年間で経過しました。その間、公益社団法人びわこビジターズビューロー（以下、「ビューロー」という。）においては、滋賀県やその他関連団体、会員の皆様のご助力を得て、様々な新型コロナウイルス対策支援事業に取り組んでまいりました。

令和4年度当初には、新型コロナウイルス感染症拡大下における対応を織り込んだ滋賀県の新しい観光振興ビジョン「シガリズム観光振興ビジョン」に歩調を合わせ、第3期中期計画「シガリズム宣言」がスタートし、新型コロナウイルス感染症と付き合いながらの観光振興を基本としつつ、会員の皆様をはじめ、県内の観光・物産事業者への引き続きの支援・連携強化により、「コロナ禍からの着実な回復」と「シガリズムの推進」を両輪として取り組みを推進することを活動の基軸として打ち出しました。またそれらの活動の下支えとなるよう、法人の組織自体の強化を目的として『DMO 関連の取組強化』に努めることと合わせて、計画の3つの重点テーマとしています。

令和5年度はこの第3期中期計画『シガリズム宣言』の中間にあたる年であり、開始年度の実績を評価・確認し、最終年度につなげるために修正・改善する大変重要な期間となります。

先ごろの政府発表では5月上旬をもって新型コロナウイルス感染症も感染法上の位置付けが第5類となることが報道され、この未曾有の災害もひと段落を迎える兆しが見えてまいりました。令和5年度においては『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』の重点テーマや各戦略に基づき、コロナ前の水準まで回復させるべく、一歩前に踏み出した観光物産振興に取り組んでまいります。

### 「コロナ禍からの着実な回復」

5月上旬をもって感染法上の位置付けが第5類となることが報道され、収束への兆しが見え始めた新型コロナウイルス感染症ですが、観光産業に残した深い爪痕に鑑み、令和5年度も引き続き、「事業継続に向けた事業者支援」、「観光物産需要の喚起策の実施」、「回復後へ向けた誘客対策」などの施策を実施します。

「事業継続に向けた事業者支援」においては、令和4年度から引き続き、宿泊旅行等の推進策として「今こそ滋賀を旅しよう！宿泊周遊キャンペーン事業」や、バスツアーの造成支援として「滋賀県安全安心な観光バスツアー助成事業」などに取り組み、観光物産事業者の事業継続に向けた取り組みを積極的に支援するほか、「回復後へ向けた誘客対策」としては「ワーケーション推進事業」を実施することで、ゆったりとした時間が流れる滋賀の地域性を最大限に活かし、コロナ禍からの回復に向けて今まで以上の観光入込を目的とした新しい観光の形の創出に取り組めます。

またこれらの各種支援施策を、滋賀県観光情報ウェブサイトやTwitterなどのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用し、素早く的確に発信・周知します。

### 「シガリズムの推進」

ビューローの第3期中期計画や滋賀県の観光振興ビジョンの表題にも用いられている「シガリズム」は、「琵琶湖をはじめとした自然と歩みをそろえ、ゆっくり、丁寧に暮らしてきた、滋賀の時間の流れや暮らしを体感できる、“心のリズムを整える新たなツーリズム”」として定義しています。『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』においてはこの「シガリズムの推進」を重点テーマの一つとして置いており、ウイズコロナ、アフターコロナの観光マーケットに向けて、「滋賀らしい」観光資源を新しい旅のコンテンツとして強く推進するため、この「シガリズム」の名のもとに、「魅力の向上と創出」、「受入環境整備」、「魅力の発信」の各基本戦略を設定し、各種事業に取り組めます。

滋賀県の利点を活かし、他の都道府県にはない独自の観光物産の魅力「シガリズム」の創出を目的とした「魅力の向上と創出」においては「新たな切り口の着地コンテンツの開発」として、令和4年度に商品化した60を超える体験型観光コンテンツの維持・ブラッシュアップを図るとともに、更に同数程度の魅力あるコンテンツの発掘に取り組む「シガリズムコンテンツ創出事業」を実施するほか、シガリズムブランドの定着化を目指し、様々な媒体や手法を用いてシガリズムを発信する「シガリズムPR推進事業」、滋賀県の特産品等の物産振興を通じてシガリズムを浸透させる「観光物産PR推進事業」を展開します。

「受入環境整備」においては、滋賀の魅力「シガリズム」を最大限に楽しんでいただける「おもてなし」にあふれる

受入態勢を目指し、観光客受け入れの最前線となる人材を継続的に育成するとともに、県民に対しても「シガリズム」を一層周知し、観光への積極的な参画を促してまいります。また状況に応じた情報体制を整備し、最も効率的でわかりやすい情報発信を行います。

「魅力の発信」においては、シガリズムをテーマとして滋賀の魅力を、方法、場所、時期、ターゲット等を十分に考慮し、効率的に発信するため、「デジタル型の情報発信の充実」としてウェブサイトの更なる充実やSNSでの発信強化に取り組みます。また「滋賀ならではの教育旅行誘致」、「滋賀ならではのコンベンション誘致」としては、「シガリズムスクール」など、シガリズムをテーマとして独自性のある誘致施策を実施します。物産情報の発信においても「大都市圏での物産展開催」として、首都圏、中京圏、近畿圏において大規模店舗での物産展の開催を計画するほか、「ここ滋賀」を活用したPRも検討します。加えて、急激に回復しつつあるインバウンドマーケットを見据え、重点市場である「東アジア向けプロモーション」として、中国湖南省に設置した滋賀県誘客経済促進センターを活用した情報発信に取り組みます。また台湾向けのプロモーションも強化します。一方で開拓市場である欧米豪に向け事業にも注力していきます。

これらの基本戦略を遂行することで「シガリズム」の理念を広く普及させることに努めます。

## 「DMO 関連の取組強化」

ビューローは平成30年3月に観光地域づくり法人(地域連携DMO)に認定されています。観光地域づくり法人とは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人とされており、ビューローでも「コロナ禍からの着実な回復」を達成し、「シガリズムの推進」を行うため、その下支えとなるよう組織自体の強化策として「DMO 関連の取組強化」に努めます。『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』においてはこのテーマに関連する基本戦略として、「多様な主体との連携」、「組織強化」の2つを設定しています。

「多様な主体との連携」においては、「地域観光の中核を担う観光人材の育成」として、令和元年度から令和3年度まで取り組んできた「観光人材育成アカデミー」のノウハウ等を活かし、その修了者等とも連携しながら、県内各地域で更なる持続的な観光地経営を行っていくために、シガリズムに資する旅を創出できる新たな観光人材の「育成」に取り組みます。

また「交通事業者との連携」として、西日本旅客鉄道、東海旅客鉄道、京阪電気鉄道、近江鉄道などの鉄道事業者や、NEXCO 西日本やNEXCO 中日本等の高速道路事業者、またタクシー、バス、レンタサイクル等の各種交通事業者と連携し、さまざまな手段での来県を促進するほか、「県内他団体と連携した観光物産振興」として、県内の各市町観光担当課や観光関連団体(観光協会等)、また観光関連事業者団体などとも積極的に連携することで、滋賀県が一体となり、更なる魅力を持った観光地として、「滋賀・びわ湖」を広く発信します。

また令和6年春に北陸新幹線敦賀駅が開業することを踏まえ、今までにないルートでの観光誘客を見据えた県北部地域の観光振興施策にも取り組みます。

「組織強化」においては、「会員の拡大」、「DMO としての活動推進」、「データに基づいた事業推進」、「財源基盤の強化」、「会員サービスの向上」、「組織体制の強化」、「業務効率改善」などの施策に取り組みます。いずれもビューロー自体の組織の力を高めるための取り組みであり、各テーマや基本戦略の遂行の下支えとなることを目的としています。この「多様な主体との連携」、「組織強化」の2つの戦略を遂行することにより、観光人材育成やビッグデータ活用による観光マーケティング、旅行業を活かした地域観光支援など、DMO として求められる役割を実行するための組織の力を高めます。

令和5年度はビューロー創設20周年の節目の年となります。DMO 法人として、さらに進化し、行政と事業者、県民の間をつなぐパイプ役として、多様な団体が連携した新しい観光物産振興スタイルの確立を図ってまいります。

### 凡例

[新] =令和5年度新規事業

[県・負]=県からの負担金により実施する事業(負担金事業)

[県・補]=県からの補助金により実施する事業(補助事業)

[県・委]=滋賀県から受託した事業(委託事業)

[国・補]=地方創生交付金等、国の財源が入った補助事業

[自] =各部会事業などビューローの自主財源により実施する事業(自主事業)

[他] =上記以外の財源で実施する事業

# 令和5年度公益社団法人びわこビジターズビューロー 事業計画

『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』重点テーマA

## コロナ禍からの着実な回復

基本戦略1

コロナ禍からの着実な回復

### 1. 事業継続に向けた事業者支援 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策①]

3年間にわたる新型コロナウイルス感染症との闘いも収束に向かう中、コロナ対策事業の一部縮小も行いつつ、滋賀県内の観光物産の早期の回復、そして拡大に向けて必要な事業支援を引き続き実施してまいります。

(1) 「今こそ滋賀を旅しよう！」宿泊周遊キャンペーン事業 **3,288,095千円** [県・補] [国・補]

「全国旅行支援」と連動して、継続実施します。(詳細未定)

(2) 安全安心な観光バスツアー補助事業 **64,831千円** [県・補] [国・補]

県内貸切バスツアー企画の旅行会社への助成を行います。(詳細未定)

(3) オンライン物産販売の促進 [自]

取組先百貨店でのオンラインによる販売を行います。

高島屋日本橋店オンラインストア	高島屋日本橋店	高島屋直扱いに変更
梅田大丸オンラインストア	大丸梅田店	令和5年度通年

※高島屋オンラインはコロナでの物産展中止対応として開始しましたが、物産展も通常開催に戻りオンライン販売は高島屋直扱いに切り替えて継続します。

### 2. 観光物産需要の喚起策の実施 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策②]

新型コロナウイルス感染症の影響減少に伴い、緊急支援策としての助成金施策は終了し、コロナ前の平事業の展開のフェイズへ戻していきます。

(1) ウェルカム滋賀教育旅行エージェント助成事業

令和4年度で終了

### 3. 回復後に向けた誘客対策 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策③]

新型コロナウイルス感染症に伴う、新たな観光需要対策として取り組んできたワーケーション事業の事業者自走の支援に取り組みます。

(1) ワケーション推進事業 **4,000千円** [県・補]

令和4年度ワーケーションプラン参画施設を中心に、滋賀県の優位性(大都市隣接、豊かな自然、適度な疎)を活かしたワーケーションプランの造成や施設のソフト面での支援等を行います。

## シガリズムの推進

基本戦略2

魅力の向上と創出

## 1. 新たな切り口の着地コンテンツの開発 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策④]

従来より滋賀の持つコンテンツや魅力を活かしながら、滋賀ならではの観光コンテンツを「シガリズム体験」として、令和4年度に引き続き創出・開発します。また、既に創出済みの64コンテンツの改善も進め、新旧コンテンツの磨き上げを行いながら、「シガリズム」の魅力の定着化を図ります。

## (1) シガリズムコンテンツ創出事業

34,901千円 [県・補] [国・補]

ビューローが観光コーディネート機能を発揮し、市町観光協会や意欲のある事業者と連携して、滋賀の魅力あふれる「シガリズム体験」コンテンツの創出を拡大します。また、滋賀ならではの企画や特別企画、季節性企画など、多様なコンテンツを創りだし、専用システムやOTAチャンネルを活用して、販売の拡大につなげていきます。

## (2) ウェルカム滋賀教育旅行誘致ツール作成事業

⇒詳細 基本戦略4-9-(1)-ア 令和4年度で終了

## (3) インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業

2,590千円 [県・補] [国・補]

## ①インバウンド受入環境整備補助金 (2,200千円)

令和4年度から創出しているシガリズムコンテンツに対し、インバウンド対応を行う際に必要な経費（通訳ガイド研修経費、サイト等の多言語化経費、AI翻訳機導入支援等）を上限30万円、補助率1/2で助成し、県内全体のインバウンド受入体制強化を図ります。

## ②通訳案内士スキルアップ研修 (390千円)

全国通訳案内士および地域通訳案内士が、本県魅力をインバウンド客向けにガイディングするために必要なスキルの底上げを目的とした研修を実施します。

## 2. 彦根城世界遺産登録の支援および各種文化財の情報発信 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑤]

令和7年度の世界遺産登録を目指す彦根城の推進活動等に、積極的に参画・支援するとともに、滋賀県内だけにとどまらない機運醸成を実現するため、積極的な情報発信を行います。また、日本遺産をはじめとする彦根城以外の文化財等についても、素晴らしい滋賀ならではの魅力として全国に発信します。

## (1) シガリズムコンテンツ創出事業

⇒詳細 基本戦略2-1-(1)

## (2) シガリズムPR推進事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(1)

## (3) K T I C京都における観光案内等

⇒詳細 基本戦略4-6-(1) 令和5年度は形を変えて実施

## 3. 県物産品の地産地消の推進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑥]

生産者×販売者×消費者を連携させることにより、滋賀県内における滋賀県産品の消費拡大を推進します。

### (1) 地産地消を目的とした物産展の開催

県内大手量販店での常設及び催事による物産販売を行います。

名 称	開 催 場 所	開 催 時 期
近江物産品コーナー運営 [自]	近鉄草津店	令和5年度通年
滋賀のええもんコンクール	近鉄又は平和堂	令和5年7月～8月(予定)
近江うまいもんええもん市	ビバシティ彦根	令和5年10月開催予定 ※10月改装オープン
ジャパクラシックレディースゴルフ	県外でのゴルフ場	令和5年度は滋賀県での開催はなし

### (2) 滋賀のええもんコンクールの開催

過去2回近鉄草津店2階「アカリスポット」でコンクール展を開催してきましたが、令和5年度は更に広く県民にPRしていく為、より集客力が高い平和堂ビバシティでの開催が出来ないかを検討します。

### (3) 【新】滋賀の特産品マッチング商談会 500 千円 [自]

滋賀県特産品の振興と販路拡大のために、BVB 物産部会員だけでなく幅広く呼び掛けを行い、県内外への販売先担当者とのビジネスマッチングの場を設けます。

### (4) 県産品提供による海外向けプロモーション

⇒詳細 基本戦略4-2-(5)-3

## 4. 集客力のあるコンテンツの実施 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑦]

コロナ禍におけるイベントの在り方・実施方法が大幅に緩和されつつある中、効果的・効率的に実施できるように努めます。

### (1) シガリズムPR推進事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(1)-ウ

### (2) インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業

⇒詳細 基本戦略2-1-(3)

### (3) びわ湖大花火大会実行委員会への参画

⇒詳細 基本戦略5-6-(8)

## 5. ビワイチの推進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑧]

経験豊富なサイクリストをも魅了するナショナルサイクルルート「ビワイチ」の魅力を一層磨き上げ、国内外に情報発信します。また、お客様の受入環境の整備を並行して支援していきます。

### (1) インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業

⇒詳細 基本戦略2-1-(3)

### (2) 台湾向けリアル&オンラインプロモーション

⇒詳細 基本戦略4-1-(2)

### (3) メディア等向け直接的PR事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(6)

## 1. 観光客対応等の人材育成 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑨]

各市町観光協会の職員、ボランティアガイド、コンシェルジュ、通訳案内士などの観光客受け入れの最前線となる人材を、eラーニングの活用や、現地研修会の実施などで育成するとともに、情報発信力のあるインフルエンサーも積極的に招請することで、滋賀に対する理解を深めます。

### (1) シガリズム観光人材育成・活性化事業 10,600千円 [県・補][国・補]

各地域で滋賀ならではのツーリズム「シガリズム」を意識した更なる持続的な観光地経営を行っていくために、継続的に新たな観光人材の育成に取り組むとともに、これまで育成してきた各地域の人材を滋賀県内の広域連携におけるリーダーとして活躍する仕組みを作り出し活性化を図ります。

令和5年度は3年計画の2年目となります。「シガリズムコンテンツ創出事業」とも連携し、OJT等を含めたさらなる知見の共有や県域での連携を図ります。

#### ア 観光シガリズムビジネス創出コース

これまで育成してきた各地域のリーダーが中心となり、より専門性の高い知識の習得や先行事例研究に加えて、実践的なプログラムとして、ビジネスに特化した視点でシガリズムの企画やコンテンツ創出に取り組んでいきます。

また県内での好事例の横展開や地域を超えた連携など、構築してきたネットワークを活用して、県内広域連携におけるプラットフォーム的役割を担います。

#### イ 観光シガリズム基礎コース

継続的に新たな観光人材を育成することを目的として、今までの観光人材育成プログラムに関わっていなかった市町・観光協会等の職員や観光経験年数が少ない職員を対象として、観光における基礎知識を習得するとともに、ワークショップやフィールドワークにおいて情報共有や共通テーマに向けた意見交換をしていただくことで参加メンバー間のネットワーク構築を図ります。事業構想案の策定等の実践的な研修も組み入れ、今後ビジネス創出コースに参画していける人材の育成を目指します。

#### ウ チーフマーケティングオフィサーの設置

旅行実態などのデータを把握し、マーケティング分析に基づいた観光戦略の策定やシガリズム旅の企画立案等について地域を伴走支援します。

### (2) ホテルコンシェルジュ研修（メディア等向け直接的PR事業に含む）

⇒詳細 基本戦略4-2-(5)-②

### (3) メディア等向け直接的PR事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(6)

### (4) インバウンド向けシガリズム魅力創出・向上事業

⇒詳細 基本戦略2-1-(3)

## 2. 交通2次アクセスの整備 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑩]

滋賀県観光情報誌『シガリズムトリップ』の新しいテーマを「自転車を利用した駅からの周遊」とし、シガリズムに含まれる観光コンテンツの多い琵琶湖沿岸部への自転車での駅からのアクセスを訴求させ、主に京阪神からの鉄道を使った滋賀への観光入込増を図ります。また、自転車のほかにも、駅からのタクシーを使った体制等も検討し、県内各地への更なる周遊推進と滞在時間の延長を図ります。

### (1) びわこキャンペーン推進協議会事業

⇒詳細 基本戦略4-7-(1)

### (2) 観光サイクル利用促進事業

令和5年度は予定なし

### 3. 状況に応じた情報提供体制の整備 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑩』]

各種プロモーションツールの有機的な連動を目指し、最も効率的で、わかりやすい情報発信を行います。ウイズコロナからアフターコロナに向けて、刻々と変化する社会状況に対応し、素早い発信が行えるよう、SNSの利用者増に努めるほか、発信者の体制作りも行います。

#### (1) マスコミ各社への情報提供 **1,225千円** [自]

プレスリリースの専門会社等と連携し、新しい滋賀の観光情報を素早く広く発信できる体制を整えます。

#### (2) メディアタイアップ、取材協力対応等 **593千円** [自]

各マスコミ、雑誌等からの協力依頼に対し、素早く対応できる体制を整えます。

#### (3) 観光案内・観光相談業務 **2,161千円** [県・負]

観光・物産の問い合わせ等に対応するため、観光案内・観光相談業務を実施します。

#### (4) 旅行商品造成に向けた商談会の開催等 **1,200千円** [自]

会員や市町・観光協会等と連携し、旅行会社に対し、商品化提案のための商談会や、滋賀での現地研修会を実施します。

- ・国内旅行商品企画担当者・商談会・現地研修会（県内：秋期予定）
- ・中部地区旅行会社商品企画担当者・商談会（1月頃予定）
- ・関西地区旅行会社商品企画担当者・商談会（2月頃予定）
- ・首都圏旅行会社商品企画造成担当者商談会（3月頃予定）
- ・近畿6府県情報交換会への参加（6月、10月、2月の年3回）
- ・日本観光振興協会首都圏商談会への参加

#### (5) インバウンド向けシガリズム魅力創出・SNSの向上事業

⇒詳細 基本戦略2-1-(3)

### 4. シビックプライドを醸成する県民参画事業 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑪』]

県民が地域の観光コンテンツなどに誇りを持ち、観光客の受け入れに参画し、また情報発信を行えるよう、各種観光振興活動への参画の機会を検討し、積極的な協働を促します。

## 基本戦略4

## 魅力の発信

### 1. デジタル型の情報発信の充実 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑫』]

デジタルを用いた情報発信を充実させることにより、情報を受け取った側のデータを取得・蓄積し、そのデータを分析した上での更なる効率的なターゲティングに基づく情報発信を図ります。

#### (1) 滋賀県観光物産情報発信事業

##### 「滋賀県観光情報ウェブサイト」の運用強化・各種SNSの活用 **9,410千円** [県・負] [自]

県内の観光・物産関連情報を集約し、一元化して発信している「滋賀県観光情報ウェブサイト」について、その管理運用を強化し、県内各市町からの情報登録を中心とした積極的な利用を促すとともに、観光客のニーズに応じた情報発信を的確に行います。

## (2) 台湾向けリアル&オンラインプロモーション

4,097千円

【県・補】【国・補】

現地旅行会社等に対するニュース配信や現地代理店を介した日常的なセールスコールを実施するとともに、本県への誘客に意欲的な旅行会社を選定し、県内事業者とのオンライン商談会を通じてマッチングを図ります。

また、台湾で開催される旅行博へ出展し、オンライン商談会等で築いた現地旅行会社との関係を深化させ、商品造成につなげるとともに、トレンドの旅行傾向をヒアリング調査することで、次年度以降の台湾向け事業の検討材料とします。

## (3) メディア等向け直接的PR事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(6)

## (4) 物産関連動画配信事業

300千円【自】

物産会員の店舗、商品等を撮影しSNS配信することにより、広く知ってもらうとともに、誘客にも繋がります。令和5年度中に物産振興部全会員の収録を終え、広く発信します。

また大型物産展においては、会場で出展者の動画を放映しPRと販売アップに結び、宣伝紹介の強化を図ります。

## 2. 滞在時間増大、周遊につながる情報発信 【『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑩】

発信する情報がその他の各観光コンテンツに波及・連動し、観光客の滞在時間の延長・周遊につながるような情報発信の手法を取り入れ、質の高いプロモーション活動を行います。

### (1) シガリズムPR推進事業

24,631千円

【県・補】【国・補】

県、市町、観光団体・事業者等の多様な主体が一体となった、県全域をあげた滋賀県観光プロモーションの実施にあたり、「シガリズム」ブランドの定着を目指し、コンセプトの共有、普及に向けた機運醸成を図るとともに、本県への来訪や宿泊につながるように、シガリズムコンテンツを紙媒体やウェブ、SNS等を活用し、ターゲット、地域、季節等を考慮し戦略的なプロモーションを展開します。

#### ア 紙媒体での情報発信

(ア) 民間が提供する紙媒体での発信

(イ) 総合パンフレットの作成

#### イ SNS等のメディアを活用した発信

(ア) ウェブ広告

(イ) 記者等のメディア関係者向けのツアーの開催

(ウ) SNSでの情報発信

#### ウ ウェブ等での発信強化

(ア) 「シガリズム体験」ページの改修

(イ) 動画（ショートムービー）による魅力発信

#### エ 各種イベント等での情報発信

(ア) ツーリズムEXPO ジャパンへの出展

(イ) イナズマロックフェスでのPR

(ウ) 県内および近隣府県イベントでの連携によるPR

#### オ 旅行商品化造成強化事業

(ア) 旅行会社へ旅行商品化の助成等

(イ) 旅行会社等との旅行商談会・現地研修会の開催

### (2) 観光DX推進事業

⇒詳細 基本戦略6-3-(1)

### (3) 【新】子ども向け観光情報発信事業

4,090千円

【県・補】



子どもの好奇心を刺激し、県内各地の観光地を観て、学び、体験したくなる施設やシガリズム体験等を掲載する観光パンフレットを制作します。

#### (4) 観光展出展事業 [県・負] [自]

県内各市町、観光関連団体等とともに、名古屋で開催される観光展に出展し、滋賀の魅力をPRし、東海圏からの観光誘客に繋がります。

※予算上は下記(5)に含みます。

#### (5) 東海地区観光物産情報発信事業 **1,481千円** [県・負]

東海地区のマスコミや旅行会社に対して観光情報提供や観光キャンペーンのための商品造成に向けた商談会を行います。

ア 中部地区旅行会社商品企画担当者商談会

⇒詳細 基本戦略3-3-(4)

イ 名古屋市内の主要駅におけるキャンペーンの開催

ウ 名古屋市内のプレスへの訪問、情報発信

#### (6) メディア等向け直接的 PR 事業 **3,400千円** [県・補] [国・補]

##### ①メディア等向けFAMトリップ (1,600千円)

海外への発信力があるメディア等を招請し本県の魅力を体感してもらうことで、効果的な発信を促し、海外における本県観光情報の認知向上を図ります。

##### ②そこ滋賀タビナカプロモーション (1,500千円)

京都や大阪、東京などの主要な観光都市のホテル等へのパンフレット配架等を実施するほか、ホテルコンシェルジュ等の観光人材に向けたFAMトリップを実施します。

##### ③県産品提供によるプロモーション (300千円)

本県ならではの産品を活用し、より効果的なプロモーションを実施します。

#### (7) 福井県との連携による米国向け発信事業

⇒詳細 4-6-(1)-②

#### (8) 海外向け情報提供 **2,310千円** [県・補] [自]

ア 多言語パンフレットや観光マップ等の改定や増刷

イ 多言語ウェブサイトやSNSを活用した情報発信の充実

ウ ツーリズムEXPO VISIT JAPAN トラベルマートへの参加

#### (9) インバウンド部会事業 **1,000千円** [自]

ア 国内AGT・ランドオペレーター等へのプロモーション

イ 県内研修会やセミナーの実施

ウ 海外旅行博参加者への助成

### 3. 首都圏プロモーション [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑯]

アフターコロナにおける首都圏からの誘客を強化するため、旅行会社やプレス関係者を対象とした情報発信施策を継続して実施します。

#### (1) 首都圏観光物産情報発信事業 **1,534千円** [県・負]

##### ①旅行商品造成に向けた商談会等の開催

⇒詳細 基本戦略3-3-(4)

##### ②旅行商品造成強化事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(1)-エ

③滋賀県情報発信拠点への支援・協力

滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」において企画される県内物産品の振興や販路拡大に繋がる事業へ支援・協力します。

#### 4. 米原駅観光利用者の周遊促進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑩]

滋賀県唯一の新幹線駅である米原駅を活用した旅行者の広域周遊観光に取り組む自治体や団体等を支援します。

##### (1) 観光周遊機能構築事業 **2,000千円** [県・補]

米原駅を起点とする広域観光周遊等の取り組みを行う「まいばら駅広域観光交流圏コンソーシアム」に対して、令和6年春の北陸新幹線敦賀駅開業も見据え、米原駅を活用した観光周遊機能の強化（観光MaaSの促進やツアー造成等）へ向けて支援します。

#### 5. 東アジア向けプロモーション [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑪] 重点市場向けPR事業

新型コロナウイルス感染症流行以前に多数来県いただいていた台湾や中国をはじめとする東アジアの国々からの誘客を早期に回復するため、オンライン・オフラインを組み合わせ情報発信します。

##### (1) 滋賀県誘客経済促進センターを活用したプロモーション（湖南省）

##### 中国向けリアル&オンラインプロモーション **8,528千円** [県・補] [国・補]

滋賀県・湖南省友好提携40周年を記念した観光物産展等を開催するとともに、現地物産展等へ出展します。また、中日文化交流会館と連携したWEB交流会や華天旅行社と連携したSNSでの情報発信を実施します。さらに中国の旅行エージェントを本県へ招請し、商品造成につなげるためのFAMトリップを実施します。

##### (2) 台湾向けリアル&オンラインプロモーション

⇒詳細 基本戦略4-1-(2)

#### 6. そこ滋賀プロジェクト [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑫]

KTIC京都（関西ツーリストインフォメーションセンター京都）内に本県観光PRブース「そこ滋賀」を設置しての旅ナカでのプロモーション『そこ滋賀プロジェクト』は令和4年度をもって中止とします。令和5年度は形を変え、特に米豪向けの旅マエプロモーションに重点を置いて取り組みます。

##### (1) 開拓市場（欧米豪）向けPR事業 **7,684千円** [県・補] [国・補]

###### ①【新】ランドオペレーター（LOP）向けPR&マーケティング事業（6,184千円）

訪日旅行市場の商流構造上、重要な役割を担うLOPに対して、重点的にプロモーションするため、対LOP向けにセールスツール作成～誘客インセンティブ付与～FAMトリップまでを一体的な事業として実施します。

ア 海外の旅行会社が旅程に本県を積極的に組み込みたくなるようなモデルプランや、手配事務の簡素化を支援する情報を掲載したセールスツールを作成します。

イ 上記セールスツールの紹介および、インセンティブ付与による誘客事業の周知を目的としたランドオペレーター向け説明会を実施します。

ウ 上記セールスツールを活用して本県へ送客した事業者に対し、送客数に応じたインセンティブを付与することで誘客促進を図ります。同時に、国内ランドオペレーターが欧米豪などの海外エージェントから依頼を受け、どのような旅程の中で本県へ送客したか情報収集することで、本県への送客力のあるランドオペレーターを特定し、本県における国別、属性別の旅行ニーズや人気コンテンツも顕在化させます。

エ 前述したインセンティブ付与による誘客事業で明らかになった有カランドオペレーターを本県へ招請し、セールスツールに掲載されるモデルコースだけでなく、新たに県として訴求したいコンテンツ等を紹介するFAMトリップを実施するとともに、県内事業者との商談会を対面で実施することで、ランドオペレーターと県内事業者の連携も併せて図ります。

②福井県との連携による米国向け発信事業 (1,500千円)

福井県との連携により米国からの誘客を図るため、米国現地旅行博への共同出展によるPRを実施します。

7. 鉄道事業者と連携したキャンペーン等の実施 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑱]

JR西日本、京阪電気鉄道、近江鉄道、信楽高原鉄道などと連携し、鉄道を利用した滋賀への観光誘客を推進します。またJR西日本に対しては、ディステーションキャンペーンの誘致に向けた働きかけを行います。

(1) びわこキャンペーン推進協議会事業 **23,450千円** [県・補] [自]

滋賀県、JR西日本およびビューロー等が組織するびわこキャンペーン推進協議会を事務局として運営し、「シガリズムPR推進事業」と連動し、鉄道や公共交通機関を利用した滋賀県への観光客を誘致します。

(2) 観光サイクル利用促進整備事業

令和5年度は予定なし

(3) 福井県との連携による米国向け発信事業

⇒詳細 基本計画4-6-(1)-②

8. 大都市圏での物産展開催 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑳]

首都圏では高島屋日本橋店「大近江展」、近畿圏ではあべのハルカス「滋賀&福井合同物産展(名称未定)」と「近江うまいものフェア」、京都伊勢丹「滋賀のおいしいもの特集」また中京圏では松坂屋名古屋店における「近江味めぐり・匠展」に加え、東北仙台の老舗百貨店藤崎で観光物産イベントを計画中。圏域を代表する百貨店等において、それぞれ特色のある物産展を開催することで、マーケットにおける滋賀の特産品のプレゼンスの向上に努め、流通の拡大に寄与します。

(1) 郷土物産展開事業および物産宣伝紹介事業 **28,948千円** [県・補] [国・補] [自]

名 称	開 催 場 所	開 催 時 期
第34回琵琶湖夢街道大近江展[県]	高島屋日本橋店	令和5年5月17日～22日
近江路味めぐり・匠展	名古屋松坂屋	令和5年9月6日～11日
鴨川納涼2023	京都鴨川西岸河川敷	令和5年8月
第41回江州音頭フェスティバル	京都勧業館	令和5年8月予定
ふるさと全国県人会まつり[県]	名古屋久屋大通公園	令和5年9月予定
仙台イベント(未定)	仙台藤崎百貨店	令和5年9月予定
近江味紀行[県]	高島屋日本橋店	令和5年11月1日～7日 予定
あべのハルカス滋賀&福井合同物産展 (名称未定)	あべのハルカス9階	令和5年11月22日～28日
おいで一なIN名古屋[県]	金山総合駅連絡口	令和6年1月予定
近江うまいもんフェア[県][自]	あべのハルカス地下食品売場	令和6年2月予定
全国駅弁大会とうまいもの市[自]	仙台藤崎百貨店	令和6年2月予定
第35回琵琶湖夢街道大近江展[県]	高島屋日本橋店	令和6年3月予定

ア 名古屋松坂屋「近江路味めぐり・匠展」の開催(2年目)

全体の売上アップのため、実演での食品出展者を拡大します。名古屋地区は滋賀県特産品の認知度が低いいため、SNSを使つての事前告知強化や滋賀名古屋県人会への協力依頼等で会場への集客アップを図ります。滋賀県の伝統工芸品から生活雑貨品まで滋賀の工芸品の展開と、近江牛や湖魚を中心に特産品の販売を行い、また滋賀県の観光等魅力発信を行うことで、滋賀県への誘客に繋がります。

イ 福井県との合同開催による物産展（新）

北陸新幹線開業で観光客増が見込まれる福井県とは、物産販売においても海産物のない滋賀県と肉の展開が弱い福井県が共同開催することで魅力ある催事が開催できます。滋賀と福井で共通の展開ができる「鯖街道」を切り口にして隣県との合同総合物産展の開催を目指します。第1弾として令和5年11月にあべのハルカスで計画します。

**(2) シガリズム観光物産PR推進事業** **9,500千円** ※前記(1) 28,948千円に含む **[県・補] [国・補]**

本県の物産品の魅力を県内外に発信するため、観光物産展を開催し、物産品をきっかけに滋賀に興味をもってもらうとともに、滋賀への観光誘客および滋賀ファンの拡大に繋がります。併せて物産事業者の販売機会やPRの場を創出します。

**9. 滋賀ならではの教育旅行誘致** **[『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策①』]**

滋賀ならではの教育旅行を提案する「シガリズムスクール」を新たなコンセプトとして、全国の旅行会社担当者への積極的な情報発信や営業などを行い、他県と差別化した誘致活動を展開します。

**(1) 誘致促進事業** **4,730千円** **[県・補] [国・補] [自]**

ア ウェルカム滋賀教育旅行誘致ツール作成事業

令和5年度は予定なし

イ 誘致キャラバン事業 (1,200千円)

(ア) 県内や近隣府県に教育旅行での来訪が多い首都圏はもとより、今まであまり訪問していない地域にも訪問し、新規誘客エリア拡大を目的として部会員等の参加による誘致キャラバンを年2回実施します。また、近隣府県を発地とした校外学習や合宿などについても誘致促進を図ります。

(イ) 旅行会社教育旅行担当者との情報・意見交換会を実施します。

ウ 旅行会社現地研修会事業 (1,750千円)

大手旅行会社の教育旅行担当者等を対象に、県内現地研修会を開催して、実際に体験学習や宿泊施設、観光施設等を見学・体験してもらうとともに、教育旅行部会員の施設説明会を含む情報交換会を開催します。

対象旅行会社：JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズ

エ 誘致キャンペーン事業 (県内周遊型教育旅行造成補助) (500千円)

米原駅を利用して県内の観光地を訪問し、かつ県内に宿泊する教育旅行を造成したエージェン트에補助します。

オ 日本修学旅行協会および全国修学旅行研究協会への参加 (80千円)

両協会の賛助会員として参加し、情報収集や情報発信、誘致に活用します。

カ 東北の学校との交流 (900千円)

東北3県（岩手県・宮城県・福島県）の学校の教育旅行担当教員の招請を行います。

キ ICTを活用した学校間交流

予定なし

**(2) 情報発信事業** **320千円** **[自]**

滋賀県観光情報ウェブサイト内「教育旅行誘致事業」ページの運営や情報更新、また首都圏で開催される「修学旅行研究大会」等での誘致PRブースを出展します。

**10. 滋賀ならではのコンベンション誘致** **[『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策②』]**

アフターコロナのコンベンション復活を見据えて、滋賀県内各自治体や観光関連事業者と連携した誘致活動に取り組みます。また、地方都市のコンベンション誘致関連団体とも協力して、首都圏を中心とした大会運営を推進します。

**(1) 情報収集・誘致活動****3,306千円** [県・負] [白]

## ア セミナー・セールス事業 (2,328千円)

## (ア) 「地方都市コンベンション協議会」への参画

新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・岐阜の6地方都市が合同で首都圏等のコンベンションの主催者に対して合同セミナーや合同セールスを実施するとともに、部会での情報の共有を図ります。

- ・データベースによるコンベンション開催情報の共有
- ・合同セミナーの開催 年3回 (各学会・団体事務局、旅行エージェンツ MICE 部門等)
- ・合同訪問セールスの実施 年3回程度
- ・部会員への情報提供

## (イ) 個別セールスの実施

セミナー・セールス事業等で得た情報を部会員と共有するとともに、部会を中心とする官民の一体的な誘致への取組みの強みを活かし、本県への誘致の可能性のある学会や団体事務局および旅行エージェンツ MICE 担当者と PCO 等を中心に、個別のセールスを行い誘致に繋がります。

立命館大学、龍谷大学、滋賀医科大学を基軸に他の大学へもアプローチします。併せて、過去実施案件へも再セールスします。

## イ JCCB部会事業 (80千円)

全国のコンベンション振興と人材育成等を図ることを目的に活動している「日本コンgresコンベンションビューロー (JCCB)」に賛助会員として参加し、情報収集や情報発信を行い、誘致推進に役立てます。

- ・令和5年7月20日 (木) に「JCCB コンベンション・ビューロー部会」を琵琶湖ホテルにて開催  
翌日は滋賀県内でエクスカーション実施

## ウ 近畿コンベンション連絡会への参画

近畿地方のコンベンション誘致団体と連携・情報共有を行い、広域的な MICE の誘致を図ります。

## エ 大手旅行会社等 MICE 担当者現地研修会 (498千円)

大手旅行会社等の MICE 担当者を本県に招請し、MICE 関連施設や神社仏閣のユニークベニュー施設の見学会、コンベンション部会員の説明会を実施し、MICE の開催地としての滋賀を PR します。(9月頃開催予定)

## オ 誘致ツール作成・ホームページ改修 (300千円)

**(2) 開催の支援** **10,000千円** [県・補]

## ア 滋賀県コンベンション開催助成金 (10,000千円)

県内での国際会議・全国大会の開催を支援するため、コンベンション開催助成金を国内大会、国際大会を対象に、最大10,000千円を交付します。

## イ 観光ガイド・滋賀県観光地図等の無料提供およびキャリーバッグの提供

コンベンション等の参加者に対して観光ガイドや観光地図等のパンフレットを提供し、参加者による県内の観光を促すと同時に、キャリーバッグ (資料袋) の有償提供 (@155円) を行います。

## ウ 主催者に対する情報提供等

コンベンション主催者からの問い合わせに対応し、コンベンション施設の提供や施設の紹介、エクスカーションの情報を提供するとともに、物産振興部会とも連携し土産品販売事業者等を紹介します。

- ・コンベンション施設の提供・担当者の紹介
- ・エクスカーションの紹介
- ・会場での土産品販売事業者の紹介

## エ 会場の予約支援

主催者が希望する会場・日程を確実に利用できるよう支援を行います。併せて、県・市等の公的施設の早期予約が可能となるよう各方面に働きかけを行います。

## DMO 関連の取組強化

## 基本戦略5

## 多様な主体との連携

## 1. 地域観光の中核を担う観光人材の育成 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑬]

令和元年度から令和3年度まで取り組んできた「観光人材育成アカデミー」のノウハウ等を活かし、その修了者等とも連携しながら、県内各地域で更なる持続的な観光地経営を行っていくために、シガリズムに資する旅を創出できる新たな観光人材の「育成」に取り組みます。

## (1) シガリズム観光人材育成・活性化事業

⇒詳細 基本戦略3-1-(1)-イ

## 2. 地域観光中核人材による広域連携 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑭]

令和元年度から3年計画で実施した「しが観光人材育成アカデミー」の修了者が中心となり、県内の広域連携をテーマとしたプラットフォームを立ち上げ、ビジネスに特化した視点で県内の観光資源を繋ぎ、一体となって「シガリズム」を展開してまいります。

## (1) シガリズム観光人材育成・活性化事業

⇒詳細 基本戦略3-1-(1)-ア

## 3. 観光の6次産業化 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑮]

BVBの会員を中心として、異なる観光関連事業者が結びついてコンテンツ造成を行うだけでなく、観光事業者以外との協働により、新たなコンテンツを造成していきます。

## (1) シガリズムコンテンツ創出事業

⇒詳細 基本戦略2-1-(1)

## 4. 他都道府県団体等との連携 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑯]

他の都道府県団体と積極的に連携することで、関西が一体となり国内遠方からの誘客や、インバウンド誘客を目指します。

(1) 日本観光振興協会共同事業 1,000千円 [県・負]

公益社団法人日本観光振興協会に対して負担金を拠出し、協会が実施する広域観光キャンペーン（駅キャンペーン）などの観光情報発信事業等に参画します。

## (2) 広域連携DMO（関西観光本部）との連携

令和5年度は予定なし（県直執行）

## (3) 福井県との連携による米国向け発信事業

⇒詳細 基本戦略4-6-(1)-②

## (4) 首都圏観光物産発信事業

⇒詳細 基本戦略4-3-(1)

## (5) シガリズムPR推進事業

⇒詳細 基本戦略4-2-(1)

**(6) 観光土産品審査等事業** **686千円** [白]

滋賀県の優れた伝統工芸や民族工芸および食料品など観光土産品を全国ブランドとするため、全国推奨観光土産品審査会へ参加します。

- ア 第56回全国観光土産品公正取引協議会山梨大会  
令和5年11月開催予定
- イ 第64回全国推奨観光土産品審査会  
令和5年12月開催予定
- ウ 講演会  
平成30年度より行っている講演会を継続。物産会員の周知、販売力アップに繋がります。
- エ リーフレット作成・シール増刷  
観光土産品に選ばれた商品と店舗紹介のリーフレット作成。  
観光土産品シールの追加。

**5. 交通事業者との連携** [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑦]

JR西日本、JR東海、京阪電気鉄道、近江鉄道などの鉄道事業者や、NEXCO西日本やNEXCO中日本等の高速道路事業者、またタクシー、バス、レンタサイクル等の各種交通事業者と連携し、さまざまな手段での来県を促進します。

**(1) びわこキャンペーン推進協議会事業**

⇒詳細 基本戦略4-7-(1)

**(2) 高速道路を活用した情報発信(NEXCO西日本連携事業)** **330千円** [県・負]

西日本高速道路株式会社(NEXCO西日本)が営業エリアの府県と連携して実施しているドライブキャンペーン「お国じまんデジタルラリー」に参加し、滋賀県の魅力ある観光地の情報を発信します。

【実施期間】令和5年4月28日(火)～令和6年1月31日(水)

- 【予定】道の駅 妹子の郷(大津市)  
うかわファームマート(高島市)  
白雲館(近江八幡市)  
水口城歴史資料館(甲賀市)  
長浜城歴史博物館(長浜市)

**(3) 福井県との連携による米国向け発信事業**

⇒詳細 基本戦略4-6-(1)-②

**(4) 【新】県北部地域観光促進事業**

⇒詳細 基本戦略5-6-(2)-②

**6. 県内他団体と連携した観光物産振興** [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑧]

県内の各市町観光担当課や観光関連団体(観光協会等)、また観光関連事業者団体などとも積極的に連携することで、滋賀県が一体となり、更なる魅力を持った観光地として、「滋賀」を広く発信します。

**(1) 地域観光活性化支援事業** **12,200千円** [県・負]

市町、地域観光振興協議会が行う地域観光活性化の取り組みに助成します。

対象事業：着地型観光(街歩きや体験観光)、特別公開などの観光資源の発掘、観光ルートの設定、

**(2) 【新】 県北部地域観光促進事業** **4,800 千円** **【県・補】**

県北部地域の観光イベントの開催を支援し、北部地域の観光を注目させることで、県内外からの誘客を促進し、県北部地域の振興を図ります。

①長浜城開城 450 年関連イベント支援 (1,800 千円)

長浜城開城 450 年を記念するイベントの開催費用について地元実施団体に補助を行います。

②JR 敦賀駅での情報発信 (3,000 千円)

北陸新幹線敦賀駅の開業に合わせて、JR 敦賀駅で情報発信を行います。

- ・サインボード、車内広告、在来線への広告など

**(3) びわこキャンペーン推進協議会への参画**

滋賀県および JR 西日本、ビューロー等で組織するびわこキャンペーン推進協議会の事務局を担います。

⇒詳細 基本戦略4-7-(1)

**(4) 淡海観光ボランティアガイド連絡協議会への参画**

各地域の観光ボランティアガイド連絡組織の事務局を担います。

- ・役員会：4月19日(水)
- ・総会：5月16日(火)
- ・交流研修会：6月7日(水) 近江八幡市

**(5) 日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会への参画**

日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会が平成29年度に開催した「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」の開催を契機に、これまでの取り組みを活かした事業を継続するため、各地域協議会等が実施する観光まちづくり活動を支援します。文化庁の継続審査を経て、自立自走に向けた研修会や構成文化財を観光へ繋げるPR等を行っていきます。

- ・日本遺産を活用した地域まちづくり活動支援
- ・日本遺産を活用した周遊促進(パンフレット作成など)

**(6) 物産振興奨励事業** **120 千円** **【自】**

市町の物産協会等、地域の物産振興団体が、県内製品の振興に寄与する行事または催事にかかる経費を助成し、地域の物産振興を推奨します。

**(7) 国内海外物産振興調査研究** **50 千円** **【自】**

国内および海外での物産振興等将来的な展望を踏まえ、他の事業団体等が取り組んでいる状況等の調査研究を行います。

**(8) びわ湖大花火大会実行委員会への参画**

本県への観光客誘致を図るため、夏の滋賀を代表する「びわ湖大花火大会」の実行委員会事務局を担います。

**(9) 滋賀県経済団体連合会への参画**

滋賀県経済団体連合会に参画し、他の経済団体と連携した経済振興と地域活性化のための取組を進めます。



## 1. 会員の拡大 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑳]

ビューローが滋賀県の観光施策の推進にさらに機能的かつ存在感を発揮する団体となるよう、一人でも多くの事業者の入会につながる、様々な入会促進活動を実施します。

### (1) 会員メリットの発信

会員とビューロー、会員相互のコミュニケーション充実を図るため、ビューロー事業の事前周知や実施報告等の各種情報を掲載した会員通信を毎月発行します。

また、県の各種支援情報等、会員に有益な情報を掲載した、臨時号を随時発行します。

### (2) 部会事業の紹介

会員に対し、各部会が実施する事業等を周知し、部会活動への参画を促します。

### (3) 地域懇談会の開催

県内各地域で、会員や関係事業者を対象として、ビューローの事業説明や意見交換等を行う地域懇談会を開催します。

## 2. DMO としての活動推進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策㉑]

観光による地域活性化に向け、滋賀県の観光を牽引するリーダーとして、また県内の市町、観光協会、観光事業者を繋ぐ連携プラットフォームとしての役割を発揮します。そのため、観光庁などの国の各機関や関西観光本部等の広域DMOとも積極的に連携し、各種助成金、補助金等も活用することで、新たな事業展開を目指します。

また国の「先駆的DMO」への登録を目指します。

### (1) 観光庁やJNTOとの連携

観光庁やJNTOなどへ各種補助金等の申請を行い、新たな事業の実施を検討します。

### (2) 広域連携DMOとの連携

⇒詳細 基本戦略5-4-(2)

## 3. データに基づいた事業推進 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策㉒]

県内外の観光客の属性等を分析することで、データを活用した戦略的かつ効果的な施策により、観光客の受入環境整備や情報発信、周遊ルート等の創出に繋げてまいります。

### (1) 観光DX推進事業

**13,860千円**

**[県・補] [国・補]**

ビッグデータ等の分析結果に基づく事業展開やデジタル技術を活用した取組を支援することにより、県内の観光DXを推進するとともに、観光の質の向上を図ります。

#### ①シガリズム創出データ活用推進事業 (8,000千円)

令和4年度に実施したモデル事業の次のステップとして、観光事業者等によるデータに基づいた取組の自走化を図るため、データを活用した「シガリズム」のコンセプトに沿った事業展開を支援し、シガリズムの創出および「質」の高い観光の提供を促進します。

データの分析結果に基づく事業展開を検討するとともに、その実施までを行う事業に対して補助を行います。

#### ②【新】観光情報発信DX事業 (5,860千円)

滋賀県観光情報ウェブサイト等に、新しいデジタル技術を用いた新機能を追加することで、業務や情報発信の効率化を図り、コスト削減に取り組みます。

**(2) 観光統計調査事業** **2,800 千円** **[県・委]**

国土交通省観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、観光入込客統計調査およびパラメータ調査を県の委託により実施します。

**4. 財源基盤の強化** **[『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑫]**

BVB の財政基盤の安定化や独自の活動の実施に向けて、滋賀県からの負担金・補助金以外の収入を得るための活動を実施・検討します。

**(1) 会員増による会費の拡大**

入会促進活動を実施することで、会員増に伴う会費の増収を目指します。

**(2) 各種広告料収入の拡大**

会員規模を活かし、滋賀県観光情報ウェブサイトへの広告出稿などを促進する活動を実施します。

**(3) OTA と連携したアフィリエイト収入の確保** **500 千円** **[自]**

OTA を介した宿泊・体験コンテンツ・グルメプランの販売によりアフィリエイト収入（手数料収入）を確保します。

**(4) 物産展の開催による手数料収入の確保**

収益性の高い物産販売会や帳合先としての手数料収入を増やします。

**(5) 旅行業関連事業** **65 千円** **[自]**

県内における募集型企画旅行の受託販売を検討します。また職員に対し国内旅行取扱管理者の取得や、旅程管理研修の受講を促します。

**5. 会員サービスの向上** **[『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」施策⑬]**

BVB に入会して良かったと思っただけのよう、また、会員事業者の事業拡大の契機となるような取組を実施します。

**(1) 会員通信（メールマガジン）の発行**

月1回、年間12回程度（臨時号は別途随時）、BVB の事業や各観光関連事業等を紹介する会員通信（メールマガジン）を発行します。

**(2) 地域懇談会の開催**

⇒詳細 基本戦略6-1-(3)

**(3) セミナー・研修会の開催**

会員を対象とした観光関連の研修会やセミナー等を実施します。

**(4) 会員の事業参加**

会員のビューロー事業への参加を促し、会員の意見等をビューロー事業への反映に努めます。

**(5) 観光・物産関連行事への後援等**

県内の観光・物産の振興に寄与すると認められる行事や企画について、後援、協賛および共催を行います。

**(6) 観光・物産事業功労者等の表彰** **100 千円** **[自]**

観光・物産事業の発展、振興に功労のあった個人、団体および優良従業員の表彰を行います。

## 6. 組織体制の強化 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑭]

滋賀県の観光を牽引する組織体制となるよう、外部から専門性・経験のあるスタッフを登用するとともに、組織力が最大限に発揮されるよう組織運営に努めます。

### (1) 職員研修等の実施

観光関連の研修・講習や、コンプライアンス研修やハラスメント研修を実施し、職員の見識を広めることで、組織体制の強化に努めます。

### (2) 滋賀県誘客経済促進センターの運営

**9,750千円** [県・委][県・補]

滋賀県誘客経済促進センターにおいて、湖南省をはじめとする中国からのインバウンド等を促進します。

## 7. 業務効率改善 [『第3期中期計画「シガリズム宣言!!」』施策⑮]

ネットワーク環境の整備やデジタルトランスフォーメーション (DX) を推進することで、業務の効率化を進め、事業の効果を増し、滋賀県の観光物産振興の更なる効率化と高速化を図ります。

### (1) DXの推進

各種オンラインサービスの活用やデジタル機器等を導入することでデジタルトランスフォーメーション (DX) を推進し、業務の効率化を進めます。

⇒詳細 基本戦略6-3-(1)-②